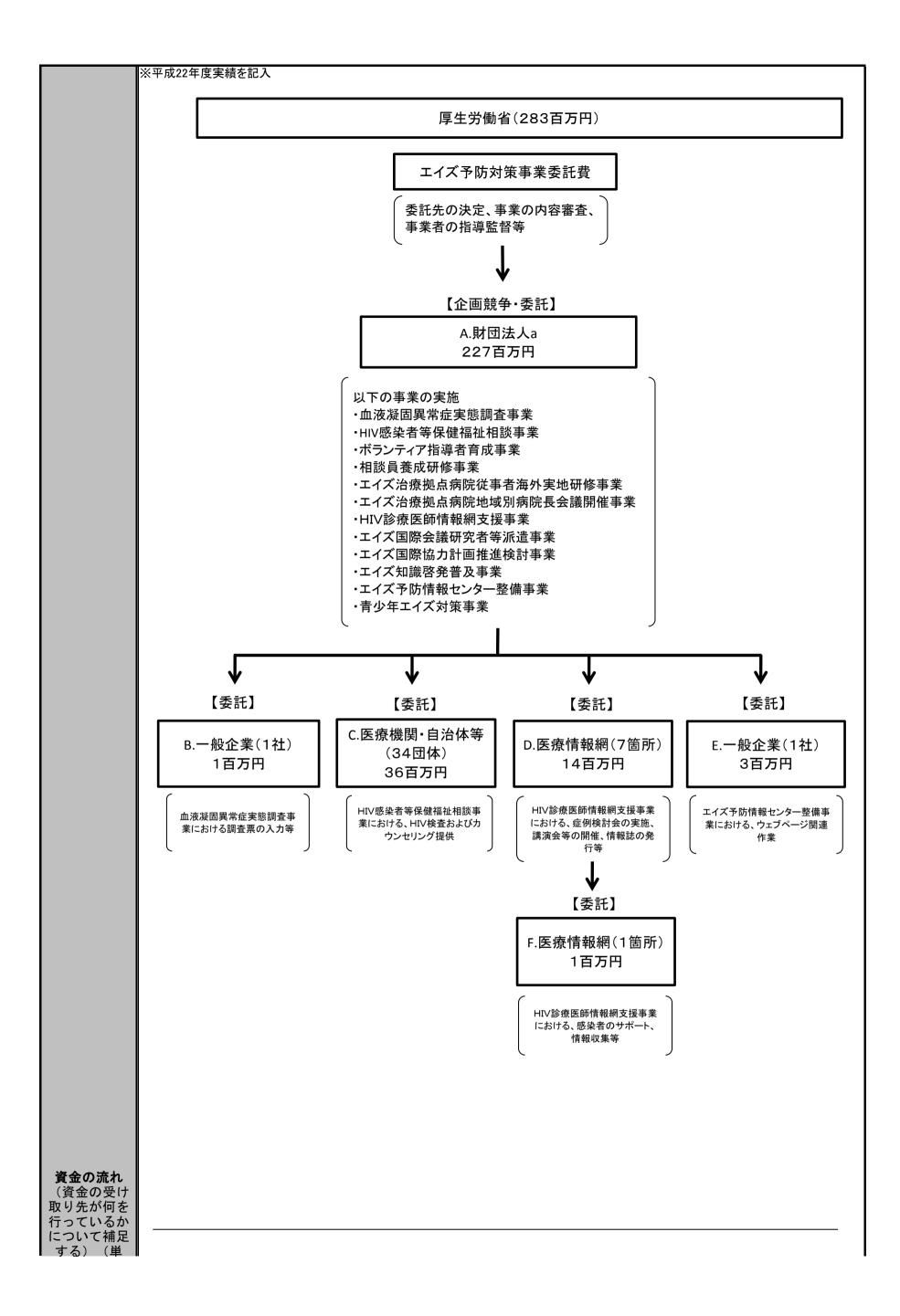
事業番号

0130

													事業番			0130		
						平成2	3	年行政	事業	Į L	<u> ノビューシ</u>	_	 	(月	生:	労働省)		
事	業名		I	イズ予防対抗	策事第	美委託費		担当部	局庁			健康	局		作成責任者			
	開始 - P定)年度			昭和6	3 年月			担当認	果室		————— 疾	病対	 策課			病対策課 本 尚子		
会記	計区分			一般:	会計			施策	名		Ⅳ-3-4難病	対策	、ハンセン	病対策、二	⊑イズ —	対策を推進する		
(具	処法令 体的な も記載)			_				関係する通知			「後天性免疫不全 厚生労働省告示			特定感染症	主予防	指針」平成18年		
(目打筒潔に	: の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	・国民が広くHIVやエイズに理解と関心を理める。 ・医療従事者への研修を通じた人材育成、イを推進すること、そして国際的な情報交換等与する。					. 1	固別施策層	であ	る	司性愛者等に対	対し ⁻	てエイズに	関する正	しいタ	印識の普及等		
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		啓発	や、夜	間・休日なる	どの利						うの啓発を行う。 目談を行う。ま <i>た</i>							
実施	施方法	口直	接実施		業務	委託等		口補助]貸付	ロそ	一の他					
						20年度		21年度			22年度		23年	 度	2	24年度要求		
			当神	初予算		395		356			283	Т	374	1		450		
	算額 ·			予算	補工	正予算 正予算												
		の状	——— 繰走	越し等														
	.行額 ∶百万円)	況		計		395		356			283		374	1		450		
			執行	額		394		349			283							
		į	 執行率	(%)		99.7%		98.0%			100.0%							
		成果指標		指標		単位		立	20年度	:	21年度	22年	度	目標値(年度)				
	目標及び 果実績	事業の内容が、実態調査、保健福祉相談、国際会議への派遣等、数量で評価することができないものであるため、定量的な成果目標を示すことはできない。 活動指標 事業の内容が、実態調査、保健福祉相談、国際会議への派遣等、数量で評価することができないものであるため、定量的な成果目標を示すこ				_		-		_	_		-					
(アウ	가 カム)				達成度	%		-		_	-							
							単位	立	20年度	:	21年度	22年	度	23年度活動見込				
活動	指標及び 助実績 トプット)				活動実績 (当初見込 み)	-		-		-	-		_					
		<u>ر ام</u>	できない	0							-		- -	\		1		
	z当たり コスト			_				算出根拠 -										
	書	目		23年度当初	予算	24年度要求					ì	な増	減理由					
TIP.	人件費			40		82	_ `	新規事業の違										
平成	諸謝金			21		20	_	事業の見直し										
2 3	旅費 消耗品費	. 供口	弗	34 8		38 7	_ `	新規事業の記 ま業の目点に										
-	用耗品質 印刷製本)貸	22		17	_	事業の見直し 事業の見直し										
2	会議費	尺		1		1	+	デ末い元旦し	•									
年度予	借料·損料	¥		41		39	=	事業の見直し	,									
予	通信運搬			3		4	_	新規事業の記										
算 内	賃金			51		51												
	雑役務費			40		63	_	新規事業の										
	事務費	計		113		128	— 	新規事業の通	旦加									
		āΤ	計 374 450															

		事業所管部局による点検				
	評価	項目	特記事項			
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。				
状· 況予	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。				
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。				
資金	Δ	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。				
の	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。				
使れ、	_	受益者との負担関係は妥当であるか。	HIV/エイズに関する支援等のノウハウを持つ者が提示する企画を活用することで、一層の効果が期待できるた			
費	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	め、企画競争方式による調達を行った。			
目・	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				
活	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。				
動実	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。				
績、	_	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				
成果実績	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか				
実績	_	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				
点検結果	点 検 結果 ・今後とも「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」を踏まえて適切に行う必要がある。					
		予算監視・効率化チームの所見				
3	現 状 通 現 り					
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)			
		補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となって)	いる場合はその結果も記載)			



		A.財団法人a			E.株式会社e	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	庁費	消耗品費、印刷製本費、通信運搬費 等	75	人件費	作業員賃金	3
	委託費	相談事業等の委託	70			
	人件費	本給等	52			
	その他	消費税等	14			
	旅費	講師旅費、医療従事者海外派遣費等	12			
	諸謝金	講師謝金等	4			
	計		227	計		3
		B.株式会社b 	A 65		F.医療情報網f	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	人件費	作業員賃金	1		講師謝金、旅費、会議費等	1
				-		
費目・使途 (「資金の流れ」	計		1	計	N. Fr. V.	1
においてブロッ クごとに最大の		C.渋谷区	金額	# =	G.株式会社g	金額
金額が支出され ている者につい		使途	(百万円)	費目	使途	(百万円)
て記載する。費目と使途の双方	庁費	通信運搬費、消耗品費等	3		動画制作・配信等の委託	16
で実情が分かるように記載)		諸謝金、旅費	1		制作人件費等	6
よう(一記報)				その他	消費税等	6
				-61-11-1	# 2 1 0 = 0.11	
				謝礼金	著名人への謝礼金	3
				謝礼金	著名人への謝礼金	3
				謝礼金	著名人への謝礼金	3
				謝礼金	著名人への謝礼金	3
	<u>5</u> 4		4		著名人への謝礼金	
	計	D 医療情報網d1	4	謝礼金		31
		D.医療情報網d1 使 涂	金額	計	H.株式会社h1	31
	計 費 目	使 途	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途	31 金額 (百万円)
	費目	使 途 講師謝金、旅費、消耗品費等	金額	計費目	H.株式会社h1 使 途 会場費、企画構成費等	31
		使 途	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途	金額(百万円)
	費目	使 途 講師謝金、旅費、消耗品費等	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途 会場費、企画構成費等	金額(百万円)
	費目	使 途 講師謝金、旅費、消耗品費等	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途 会場費、企画構成費等	金額(百万円)
	費目	使 途 講師謝金、旅費、消耗品費等	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途 会場費、企画構成費等	金額(百万円)
	費目	使 途 講師謝金、旅費、消耗品費等	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途 会場費、企画構成費等	金額(百万円)
	費目	使 途 講師謝金、旅費、消耗品費等	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途 会場費、企画構成費等	金額(百万円)
	費目	使 途 講師謝金、旅費、消耗品費等	金額(百万円)	計費目	H.株式会社h1 使 途 会場費、企画構成費等	金額(百万円)

I		I.NPO法人i			J.NPO法人j1	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	本給等	8	人件費	コーディネータ、通訳等賃金	1
	委託費	外国語による相談事業等の委託	4	その他	旅費、通信運搬費等	1
	賃金	相談員、アルバイト賃金	3			
	庁費	備品費、消耗品費、通信運搬費等	2			
	借料•損料	相談対応スペース賃料等	2			
		旅費、傷害保険料、会議費、雑役務 費等	1			
_						
	計		20	計		2

支出先上位10者リスト A.

Λ.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人a	調査事業、検査・相談事業、研修事業等	227	1	100%
2					

В.

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社b	血液凝固異常症実態調査事業における調査票の入力等	1		
2					

C.

O .					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	渋谷区	HIV検査・相談事業	4		
2	大阪市	HIV検査・相談事業	4		
3	さいたま市	HIV検査・相談事業	3		
4	名古屋市	HIV検査・相談事業	2		
5	医療機関c5	エイズ治療中核拠点病院相談事業	1		
6	医療機関c6	エイズ治療中核拠点病院相談事業	1		
7	医療機関c7	エイズ治療中核拠点病院相談事業	1		
8	医療機関c8	エイズ治療中核拠点病院相談事業	1		
9	医療機関c9	エイズ治療中核拠点病院相談事業	1		
10	医療機関c10	エイズ治療中核拠点病院相談事業	1		

D.

<u> </u>					
	支 出 先	業務概要	支 出 額(百万円)	入札者数	落札率
1	医療情報網d1	HIV診療医師情報網支援事業における、症例検討会の実施、講演会等の開催等	4,9		
2	医療情報網d2	HIV診療医師情報網支援事業における、症例検討会の実施、講演会等の開催等	1.6		
3	医療情報網d3	HIV診療医師情報網支援事業における、症例検討会の実施、講演会等の開催等	1.6		
4	医療情報網d4	HIV診療医師情報網支援事業における、症例検討会の実施、講演会等の開催等	1.6		
5	医療情報網d5	HIV診療医師情報網支援事業における、症例検討会の実施、講演会等の開催等	1.6		
6	医療情報網d6	HIV診療医師情報網支援事業における、症例検討会の実施、講演会等の開催等	1.6		
7	医療情報網d7	HIV診療医師情報網支援事業における、症例検討会の実施、講演会等の開催等	1.4		
8					

Ε.

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社e	エイズ予防情報センター整備事業における、ウェブページ関連	3		
2					

F.

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	医療情報網f	HIV診療医師情報網支援事業における、感染者のサポート	1		
2					

G.

G.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社g	RED RIBBON LIVE 2010の企画・運営の実施	31	5	20%
2					

Н	

11.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社h1	地方イベントの開催業務	4		
2	株式会社h2	会場の運営業務	3.4		
3	株式会社h3	オンデマンド配信業務	3.3		
4	株式会社h4	映像制作業務	2.2		
5	株式会社h5	舞台音響業務	0.8		
6	株式会社h6	動画制作·配信業務	0.7		
7	株式会社h7	舞台照明業務	0.6		
8	株式会社h8	舞台美術業務	0.3		
9	有限会社h9	舞台監督業務	0.3		
10					

I.

1.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人i	電話、対面、メール、訪問による相談への対応	20	1	100%
2					

J.

	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人j1	外国語による電話相談への対応	2		
2	NPO法人j2	外国語による電話相談への対応	1		
3	NPO法人j3	外国語による電話相談への対応	1		
4					